

長野上水内教育会夏季大学のあゆみ

回	年	講義題	講師
1	2010年 平成22年	①「今ここをどう生きるか～『典座教訓』の中の喜心・老心・大心に学ぶ～」	青山俊董（愛知専門尼僧堂堂長）
		②「人間の暮らしや行動を進化の観点から考える」	山極寿一（京都大学大学院理学研究科教授）
		③「信州新町を知る」	原田和彦（長野市立博物館学芸員）
2	2011年 平成23年	①「今ここをどう生きるか～道元禅師『随聞記』に学ぶ～」	青山俊董（愛知専門尼僧堂堂長）
		②「魚に見る性と子育ての原点」	桑村哲生（中京大学教養学部教授）
		③「松代を巡る」	原田和彦（長野市立博物館学芸員）降幡浩樹（松代文化施設等管理事務所学芸員）
3	2012年 平成24年	①「たった一度の人生だから～道元禅師『正法眼蔵随聞記』に学ぶ～」	青山俊董（愛知専門尼僧堂堂長）
		②「物理学で紐解く宇宙」	田原 譲（名古屋大学エコトピア科学研究所教授）
		③「一茶ゆかりの地を訪れる」	宮下健司（安茂里公民館長）
4	2013年 平成25年	①「たった一度の命の今をどう生きる」	青山俊董（愛知専門尼僧堂堂長）
		②「地震学における発見的信号処理」	高波鐵夫（東京大学地震研究所地震予知センター客員教授）
		③「小川村を巡る」	宮下健司（安茂里公民館長）
5	2014年 平成26年	①「宗教とは何か～仏教は何を説く教えか～」	青山俊董（愛知専門尼僧堂堂長）
		②「大きな視野で考え学ぶ～国旗で分かる世界の文化と歴史～」	吹浦忠正（ユーラシア21研究所理事長）
		③「北国街道牟礼宿と願法寺の絵解き」	宮下健司（安茂里公民館長）
6	2015年 平成27年	①「いのちの尊さ～尽真心～」	小堀光實（天台宗総本山比叡山延暦寺執行）
		②「『力のある学校』をつくる～すべての子どもの学力保証に向けて～」	志水宏吉（大阪大学人間科学研究科教授）
		③「鬼無里の史跡・文化財から歴史を読む」	宮下健司（安茂里公民館長）
		④「善光寺さんとその門前を巡る」	塚原秀之（長野市教育委員会文化財課学芸員）

7	2016年 平成28年	①「常不輕（じょうぶぎょう）～常に軽んぜず～」	小堀光實（天台宗総本山比叡山延暦寺執行）
		②「社会総がかりでの人づくりを」	長田 徹（国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター統括研究官）
		③「一斉画一教育をのりこえるアクティブラーニングとしての授業づくり～海外の『個に応じた教育』の実践を手がかりに」	伏木久始（信州大学教育学部教授）
		④「大人になる前に知っておきたい音楽の知識」	青島広志（作曲家・ピアニスト・司会者・マルチタレント）
		⑤「大岡の風土と歴史を訪ねて」	宮下健司（安茂里公民館長）
		⑥「善光寺とその周辺を巡るⅡ」	宿野隆史・塚原秀之（長野市教育委員会文化財課学芸員）
8	2017年 平成29年	①「やれる理由こそが着想を生む『はやぶさ式思考法』」	川口淳一郎（JAXAシニアフェロー）
		②「異校種の連携による学校づくり～多忙化する学校が少子・人口減少社会に輝くための発想の転換～」	伏木久始（信州大学教育学部教授）
		③「能行不退『生命と平和を守る宗教の協働（はたらき）』」	小堀光實（天台宗総本山比叡山延暦寺執行）
		④「モーツァルトとその周辺」	青島広志（作曲家・ピアニスト・司会者・マルチタレント）
		⑤「知られざる戸隠～重伝建に指定された御師集落～」	宮下健司（公益財団法人八十二文化財団理事）
		⑥「善光寺とその周辺を巡るⅢ」	飯田茂・宿野隆史（長野市教育委員会文化財課専門主事・学芸員）
		⑦「動く野尻湖とナウマン象から見た氷河時代」	近藤洋一（野尻湖ナウマン象博物館館長）
9	2018年 平成30年	①「学校は誰のものか？～コミュニティスクールになるということ～」	伏木久始（信州大学教育学部教授）
		②「脳を鍛えるとはどういうことか～ワーキングメモリ、復習のタイミング、やる気～」	篠原菊紀（公立諏訪東京理科大学教授）
		③「幸福の哲学～人間の価値について～」	岸見一郎（哲学者）
		④「青島広志の『楽しい西洋音楽史』」	青島広志（作曲家・ピアニスト・司会者・マルチタレント）
		⑤「知られざる戸隠Ⅱ～パワースポット戸隠信仰 奥社への道～」	宮下健司（公益財団法人八十二文化財団理事）
		⑥「善光寺とその周辺を巡るⅣ～善光寺さんを知る7つのポイント～」	宿野隆史・塚原秀之（長野市教育委員会文化財課学芸員）
		⑦「ナウマン象発掘の地 野尻湖Ⅱ～発掘の裏側 ワンダーランド～」	近藤洋一（野尻湖ナウマン象博物館館長）
		⑧「城下町松代を巡るⅠ～真田氏ゆかりの史跡を辿って～」	降幡浩樹（真田宝物館学芸員）徳嵩雄司（松代ボランティアの会）
10	2019年 令和元年 創立10周年	①「北斎の偉業と師としての生き方・魁夷の道、私は生かされている」	橋本光明（すみだ北斎美術館長）
		②「教育で欠かせない視点～遺伝率、がまん、ワーキングメモリ、やる気、自己肯定感～」	篠原菊紀（公立諏訪東京理科大学教授）
		③「少子化に対応した子どもにとって望ましい教育環境のあり方～長野市の新たな学びの場づくりを例に～」	山沢清人（信州大学前学長・特任教授）
		④「人との結びつきについて」	岸見一郎（哲学者）
		⑤「知られざる戸隠Ⅲ～鬼女紅葉伝説と戸隠神社ゆかりの地を訪ねて～」	宮下健司（公益財団法人八十二文化財団理事）
		⑥「善光寺とその周辺を巡るⅤ～善光寺さんを知る7つのポイント～」	宿野隆史・塚原秀之（長野市教育委員会文化財課学芸員）
		⑦「ナウマン象発掘の地 野尻湖Ⅲ～骨学入門、ゾウの骨を組み立てよう～」	近藤洋一（野尻湖ナウマン象博物館館長）
		⑧「城下町松代を巡るⅡ～歴史のみちすじを辿って～」	降幡浩樹（真田宝物館学芸員）徳嵩雄司（松代ボランティアの会）
		⑨ 10周年特別企画「音楽のタペ」	近藤 圭（バリトン歌手）

11	2020年	新型コロナウイルス感染防止のため中止	講師からの会報への寄稿により代替
12	2021年 令和3年	①「葛飾北斎 その学びと教え～絵師・師造化・教師～」	橋本光明（すみだ北斎美術館長）
		②「解決の萌芽はすでに子どもの中にある～と思った方が楽し、効率がいいと思っています～」	篠原菊紀（公立諏訪東京理科大学教授）
		③「コロナ禍後の日本のものづくり・人づくりへの期待～アナログな元大学人のひとりごと～」	山沢清人（信州大学前学長・特任教授）
		④「人生において本当に大切なこと」	岸見一郎（哲学者）
		⑤「一茶俳句を味わいながら信越国境の北国街道を巡る」	宮下健司（元長野県立歴史館総合情報課長）
		⑥「善光寺とその周辺を巡るⅥ～善光寺さんを知る7つのポイント～」	宿野隆史・塚原秀之（長野市教育委員会文化財課学芸員）
		⑦「戸隠 太古から続く壮大な大地の物語～目に見える痕跡から地球の営みを探る～」	田辺智隆（戸隠地質化石博物館館長補佐）
		⑧「城下町松代を巡るⅢ～信州松代藩にひのもと一の藩校あり～」	降幡浩樹（真田宝物館学芸員）徳嵩雄司（松代ボランティアの会）
		⑨「ナウマン象発掘の地 野尻湖Ⅳ～野尻湖から地球環境を考える～」	近藤洋一（野尻湖ナウマン象博物館館長）
13	2022年 令和4年	①「小惑星探査機“はやぶさ2” 6年の軌跡と将来のサンプルリターンミッション」	澤田弘崇（JAXA宇宙科学研究所研究開発員）
		②「子どもを見る眼～同和教育に取り組むことの意義～」	土田光子（大阪多様性教育ネットワーク共同代表）
		③「逆境こそ人あり、創造あり～葛飾北斎の生き方に迫る～」	橋本光明（すみだ北斎美術館長）
		④「生きる勇気～生きる勇気を取り戻すために人は何ができるのか～」	岸見一郎（哲学者）
		⑤「一茶俳句を味わいながら巡る丹波島宿から善光寺とその周辺」	宮下健司（元長野県立歴史館総合情報課長・松本大学非常勤講師）
		⑥「芸術体験と哲学対話」	馬場智一（長野県立大学グローバルマネジメント学部准教授）
		⑦「長野の大地の生い立ちを知る～地層や化石、石ころに学ぼう～」	田辺智隆（戸隠地質化石博物館館長補佐）
		⑧「真田信之 松代入部400年」	降幡浩樹（真田宝物館学芸員）徳嵩雄司（松代ボランティアの会）
		⑨「野尻湖の成因と断層地形から防災を考える」	近藤洋一（野尻湖ナウマン象博物館館長）
		⑩「ベートーベン生誕250年～演奏と語りで綴る音楽物語～」	ピアノdeカンタービレ & G O K U
14	2023年 令和5年	①「自分を解放するための人権教育～部落問題学習を通じて～」	土田光子（大阪多様性教育ネットワーク共同代表）
		②「民主主義の土台としての学校づくり～学校に“対話の文化”を～」	苦野一徳（熊本大学教育学部准教授）
		③「生命を捉えなおす～動的平衡の視点から～」	福岡伸一（青山学院大学教授）
		④「今、こだますとき～みずゞさんのまなざし～」	矢崎節夫（金子みずゞ記念館館長）
		⑤「善光寺地震跡を訪ねる」	宮下健司（長野市立博物館協議会会長）
		⑥「哲学ランドアートと哲学対話」	馬場智一（長野県立大学グローバルマネジメント学部教授）
		⑦「戸隠の地層から長野の大地の生い立ちを学ぶ」	田辺智隆（戸隠地質化石博物館研究員）
		⑧「真田信之が描いた松代の城下町～真田信之の御霊屋見学と城下町構想～」	降幡浩樹（真田宝物館学芸員）徳嵩雄司・大澤富士夫（松代ボランティアの会）
		⑨「野尻湖の水はどこへ～野尻湖の持続可能な水利用を考える～」	近藤洋一（野尻湖ナウマン象博物館館長）
		⑩「決断 命のビザ～SEMP0杉原千畝物語～」（一人芝居）	水澤心吾（俳優）

15	2024年 令和6年	①「時を刻む長野の景観とかたち」30回記念講演	宮下健司（長野市立博物館協議会会長）
		②「私たちはなぜ生まれてきたのか～小説“あん”でハンセン病回復者の人生を描いた意味～」	ドリアン助川（作家・詩の道化師）
		③「差別の構造を考える～知る・重ねる・つながる・行動する力をつけるために～」	土田光子（大阪多様性教育ネットワーク共同代表）
		④「生命を捉えなおす～動的平衡の視点からⅡ～」	福岡伸一（青山学院大学教授）
		⑤「鑑賞とは～『よくみる』って何だろう～」	青山由貴枝（長野県立美術館学芸専門員）
		⑥「こどもの世界へ～童話の森で哲学対話～」	神戸和佳子（長野県立大学グローバルマネジメント学部講師）
		⑦「戸隠森林植物園や奥社周辺の自然を学ぶ（地質班・植物班）」	田辺智隆・中村千賀（戸隠地質化石博物館研究員）
		⑧「真田十万石城下町の伝統文化を体験（真田紐・古武道・投扇興・童謡・雅楽）」	曲尾正子他（エコール・ド・まつしろ倶楽部代表）
		⑨「野尻湖の水位変動と地球環境～水の歴史をさぐる～」	近藤洋一（野尻湖ナウマンゾウ博物館館長）
		⑩「小さな声に耳をかたむけていますか～絵本による命の授業～」	こんのひとみ（絵本作家・シンガーソングライター）
16	2025年 令和7年		

